

一般研修カリキュラム

コース番号	コース名	期 間	定員	日数
8308	一般校の指導員のための 精神・発達障害に配慮した支援と対応 (理解と接し方編)	①平成29年 6月 6日(火)～ 6月 7日(水)	10	2
8309		②平成29年 7月 4日(火)～ 7月 5日(水)		
8310		③平成29年11月28日(火)～11月29日(水)		
8311		④平成30年 1月30日(火)～ 1月31日(水)		
開催会場	①職業能力開発総合大学校(東京都小平市)		系	—
	②京都職業能力開発促進センター(京都府長岡京市)			
	③宮城県立仙台高等技術専門学校(宮城県仙台市宮城野区)		専門分野・ 訓練の過程	訓練管理
	④職業能力開発総合大学校(東京都小平市)			
到達目標	<p>「訓練・学習の進捗等に特別な配慮が必要な学生への支援・対応ガイド(実践編)」(以下、ガイド実践編とする。)を活用して、行動特性に気づくことができるとともに、訓練現場で実際に本人やその家族と接しながら実態を把握する方法を習得します。 また、すぐに活用できる演習や実践的な演習を豊富に行うのが特徴です。</p>			
最低限 必要な知識				
研 修 内 容	項 目 (予 定)		講義	実技・演習
	1 研修を始めるにあたって (1) ガイド実践編で用いられている主な用語 (2) 支援と指導の違い (3) この研修で学ぶこと		1 H	
	2 発達障害と精神障害の基礎知識 (1) 主な発達障害(ASD、LD、ADHD) (2) 主な精神障害(統合失調症、気分障害) (3) 疑似体験演習		1 H	1 H
	3 接し方のポイント (1) やってはいけない接し方 (2) 話し方のポイント (3) 褒め方のポイント		1 H	2 H
	4 支援方法と支援体制の紹介		1 H	
	5 行動特性の気づき (1) 気づきのポイント (2) 強み・弱みの発見演習		1 H	1 H
	6 実態把握の方法 (1) フォーマルアセスメントとインフォーマルアセスメント (2) 面談による把握		1 H	1 H
	7 支援機関の紹介		1 H	
			7 H	5 H
リニューアル の概要(変更 点)				
研修成果が 活用できる職 務	職務 1	職務 2	職務の内容	
担当教員 (ユニット)	深江 裕忠、 (職業能力開発原理ユニット)		安房 竜矢 (ユニバーサル支援ユニット)	
使用する機器 等	パソコン、プロジェクター、筆記用具			
受講者が用意 するテキスト				